



2026 年 10 月 5 日

各 位

会 社 名 abc 株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 元
(コード：8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://abc-chain.com/form/>

(開示の経過) WOW00 エコシステムにおけるサービスの提供状況に関するお知らせ

当社は、2026 年 7 月 15 日付適時開示「[Web3.0 事業における新構想『WOW00 エコシステム』の公表に関するお知らせ](#)」にて公表いたしました WOW00 エコシステムにおいて、個別の開示を行っていない 7 つのサービス（同適時開示に記載の 7 つの製品とは別のサービスです。）の提供を開始いたしましたので、経過開示として下記のとおりお知らせいたします。

記

1. WOW00 エコシステムの目的と本件 7 サービスの位置づけ

WOW00 エコシステムは、「感謝」「信頼」「貢献」といった善意にもとづく行動を改ざんが困難な形で記録し、価値に変える「感謝の価値化」を目指す Web3.0 の取り組みであり、当社は戦略的パートナーとして技術・事業の両面から支援を行っております。あわせて、インターネット上に残る「自称」「言いつばなし」「実績の盛り」といった根拠の乏しい情報を、記録と証明によって減らしていくことを目指しております。善意にもとづく行動を記録し、その記録を本人が示せる証明とし、その証明を必要とする事業者・取引の場から対価を得ることで、感謝を事業の価値に変えることを目指します。証明は、まず当社自身が使い、次に当社の株主の皆さまとともに使い、その後、事業者へと利用を広げていくことを想定しております。

収益構造につきましては、2026 年 7 月 15 日付適時開示にてお知らせしたとおり、法定通貨による安定的なキャッシュフローを柱とする方針に変更はなく、加盟店向けサービス「THANKS Bank」および「逆有償広告」を収益の柱と位置づけております。本件 7 サービスは、これに加えて、証明の照会・検証に応じた手数料、証明を用いた送客・成約に応じた成果報酬、証明の発行手数料といった収益機会の創出を検討するものであり、具体的な収益化の方針が確定した時点で、速やかにお知らせいたします。

本件 7 サービスは、このうち「記録する」「証明する」段階と、証明を使う最初の間を担うものです。いずれも現時点では無料で提供しており、収益化の時期・方法は未定です。各サービスの役割と、現時点で検討している収益機会は次のとおりです。

- ・株主のあかし（証明する）：「自称株主」を減らすことを目指します。株主であることの確認を必要とする事業者からの照会料
- ・THANKS Board（証明を使う場）：株主を名乗る根拠のない書き込みを減らすことを目指します。株主のあかしを入場券とする最初の間として、証明の発行と照会を増やします
- ・イマココ（記録する）：位置情報の売買やのぞき見のない共有の間を提供します。利用者からの月額利用料（有料プランを検討中）
- ・家の値打ちと、まわりの善意（証明を使う場）：数字だけでは見えない地域の実感を、記録で補います。不動産・金融・自治体など、地域の信頼を判断に使う事業者からの照会料
- ・燃やした善意の非財務 KPI（記録する）：実績の盛りを減らすことを目指します。まず当社自身の非財務情報の開示に用います
- ・約束の公開台帳（記録する）：AI の言いつばなしを減らすことを目指します。まず当社自身の説明責任に用います
- ・有言実行の開示（記録する）：開示に書いた約束の言いつばなしを防ぎ、進捗が見える形にします。まず当社自身の開示に用います

2. 各サービスの概要

(1) 株主のあかし (2026 年 9 月 14 日提供開始)

日本の上場会社の株主であることを、氏名・株数を明かさずに証明するサービスです。現在は、証券口座の保有履歴の画面を AI により検査する方法で発行しております。株主名簿との照合による方法は、名簿の取込後に開始する予定です。

検査のための画像は AI の提供元へ送信しますが、当社は保存いたしません。株主番号はハッシュ値のみを保持し、番号そのものは保存いたしません。

URL : <https://thanksmap.jp/kabunushi.html>

(2) THANKS Board (2026 年 9 月 14 日提供開始)

当社に関する善い事実を、株主のあかしを持つ方だけが書き込める掲示板です。閲覧はどなたでも可能です。

URL : <https://thanksmap.jp/board.html>

(3) イマココ (2026 年 8 月 24 日提供開始)

家族など大切な人と「だいたいの居場所」を、合言葉ひとつで共有するサービスです。位置は約 1 km に丸めて扱い、履歴は持たず 2 日で消去し、当社を含め元の位置情報を閲覧できない設計としております。位置情報の販売は行いません。

月額制の有料プランの導入を検討しておりますが、現時点で課金は行っておりません。導入する場合は、方針が確定した時点でお知らせいたします。

URL : <https://thanksmap.jp/imakoko.html>

(4) 家の値打ちと、まわりの善意 (2026 年 9 月 25 日提供開始)

住所を入力すると、国土交通省の公示地価・都道府県地価調査による土地の目安と、その周辺で記録された善意の記録を並べて表示するサービスです。住所は利用者の端末から位置情報に変換され、当社には丸めた位置のみが届きます。当社は住所・位置を保存いたしません。

公開データによる土地の目安であり、不動産の鑑定・査定や売買価格を示すものではありません。

2026 年 9 月 15 日付でお知らせした「abc 不動産直接査定」とは別のサービスです。

URL : <https://thanksmap.jp/ie.html>

(5) 燃やした善意の非財務 KPI (2026 年 9 月 24 日提供開始)

2026 年 8 月 7 日付でお知らせした記録公開サイト「Burn Chronicle」の記録のうち、検証済みの善意の記録に対応して実行された WWB トークンのバーン（消却）の件数を、四半期ごとに区切って公開する頁です。非財務情報の透明性を高めることを目的としております。

URL : <https://wwb.wowoonet.com/kpi>

(6) 約束の公開台帳 (2026 年 9 月 24 日提供開始)

当社の AI「佐藤」が公開の場で行った約束と、その履行・未履行・訂正を、どなたでも閲覧できる形で公開する頁です。

URL : <https://thanksmap.jp/yakusoku.html>

(7) 有言実行の開示 (2026 年 9 月 28 日提供開始)

当社の適時開示に書かれた「いつまでに、何を」を、当社自身が台帳にして公開する頁です。開示の正本は各 PDF とし、その PDF から計算した指紋 (sha256) と、本文に書かれた約束を並べて公開しております。

URL : <https://thanksmap.jp/disclosure-ledger.html>

3. WOWOO エコシステムのプロダクト一覧

本お知らせの 7 サービスと、個別に公表済みのプロダクト、および 2026 年 7 月 15 日付適時開示で公表したうち未提供のプロダクトを合わせた一覧は次のとおりです。

プロダクト	役割	開示
THANKS Map	その場所にいた人だけが感謝を記録できる地図（記録する）	2026 年 7 月 30 日（試験提供）・8 月 12 日（正式版）ほか
THANKS Bank	店舗等の事業者が、来店されたお客様への感謝や心遣いを記録する事業者向けサービス（記録する）	2026 年 8 月 17 日（Android 版）・8 月 27 日（iOS 版）・9 月 1 日（実証実験）
Burn Chronicle	善意にもとづく行為の記録（WWB トークンのバーン等）を、第三者が検証できる形で公開するサイト（記録する）	2026 年 8 月 7 日

Resonance（共鳴）	感謝の分野や継続期間といった行動履歴から、価値観の近い利用者同士を結ぶ共通エンジン（証明を使う場）	2026年8月10日・8月28日
WOWOO VOWELS	ふたりの誓いを双方の署名によりブロックチェーン上に記録するサービス。記録時に捧げられた WWB は全量を消却（記録する）	2026年8月21日
Proof of Holding※	株式トークン保有者の証明（証明する）	2026年9月10日・9月14日
デジタルバウンティハンター※	誹謗中傷の証拠を固定するサービス（証明する）	2026年9月28日
逆有償広告	広告費の一部をユーザーに還元する広告事業（構想）	2026年7月15日（構想公表）・未提供
依り代	追悼領域における非金銭サービス（構想）	2026年7月15日（構想公表）・未提供
Combat Entertainment 3.0	格闘技の感動を選手の資産とする構想（CPJ 等と連携）	2026年7月15日（構想公表）・未提供
株主のあかし	株主であることの証明（証明する）	本お知らせ
THANKS Board	株主のあかしを持つ方が書き込める掲示板（証明を使う場）	本お知らせ
イマココ	位置情報の売買やのぞき見のない居場所の共有（記録する）	本お知らせ
家の値打ちと、まわりの善意	土地の目安と周辺の善意の記録を並べて表示（証明を使う場）	本お知らせ
燃やした善意の非財務 KPI	バーン件数を四半期ごとに公開（記録する）	本お知らせ
約束の公開台帳	AI の約束と履行を公開（記録する）	本お知らせ
有言実行の開示	当社の開示に書いた約束を台帳にして公開（記録する）	本お知らせ

これらのプロダクトの事業としての位置づけと収益の計画は、当社の中期経営計画において整理のうえ、公表する予定です。公表の時期が確定しましたら、お知らせいたします。

※Proof of Holding（2026年9月10日付・9月14日付お知らせ）およびデジタルバウンティハンター（2026年9月28日付お知らせ。資本業務提携先であるブレイブ少額短期保険株式会社とのマーケティング連携として提供）は、個別のお知らせにおいて WOWOO エコシステムのプロダクトとして公表したものではありませんが、記録・証明の機能を持つ関連サービスとして本一覧にあわせて掲載しております。

4. 当社の立ち位置

当社は WOWOO エコシステムにおいて、戦略的パートナーとして技術・事業の両面から支援を行う立場にあります。暗号資産「WWB」の発行主体は Wowoo Pte. Ltd.（Wowoo 社）であり、当社および当社グループは日本国内において暗号資産交換業を営むものではなく、資金決済法上の暗号資産交換業者には該当いたしません。本件7サービスには、利用者が金銭または暗号資産を支払う機能は設けておらず、個人向けの暗号資産の購入導線および勧誘を設けているものではありません。

5. 今後の見通し

本件が当社の 2027 年 8 月期の連結業績に与える影響は軽微と見込んでおります。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上